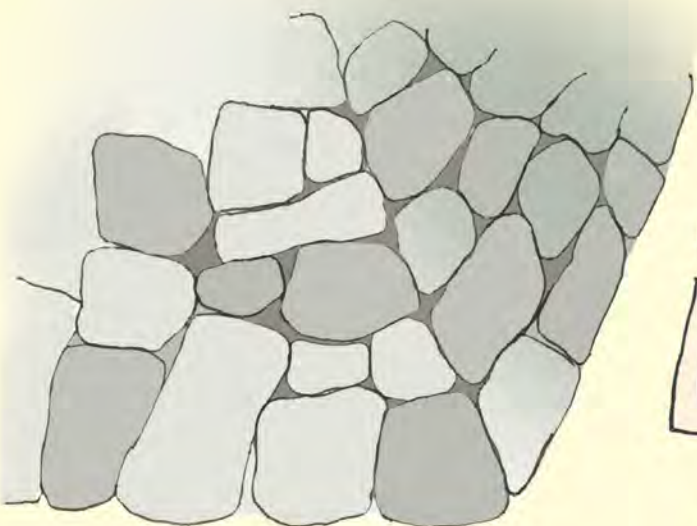


大本の聖地 亀岡・天恩郷



「パワースポット」とい
う言葉。テレビや雑誌、
インターネットでもよく
目にしますよね。
大本には、神気に満ち
た2つの聖地が、京都府
にあります。
今回は、亀岡・天恩郷
を紹介します。



みろく博士



病氣直し・
子宝に恵まれる
霊石があります
大安石
長野県から献納された巨
石で、特に内臓の病気に
おかげがいただけます。
小安石
亀岡・曾我部町から納め
られた石で、小児の病氣平
癒や子宝・安産に恵まれ
ると伝えられています。



電車で JR 京都駅から亀岡駅まで
普通電車で30分
亀岡駅から徒歩約10分

マイカーで
京都縦貫道 篠ICから約10分
舞鶴若狭自動車道 丹南篠山口ICから約1時間

この聖地は戦後、現在の姿に
大正8年に大本がこの土地を購入した時、石垣の大
半は崩され、石は売却されていました。翌年から天守
趾を中心に石垣を再建し、苑内を整備しましたが、昭
和10年に政府から受けた宗教弾圧(第2次大本事件)
で、裁判が始まるまでに石垣や建物をはじめ、苑内の
すべてのものが破壊されてしまいました。
昭和20年、無罪判決により聖地は返却されましたが、
唯一残っていたのは天守趾にそびえたつ大公孫樹だ
けでした。綾部・梅松苑と同様にその後復興をとげ、
現在の聖地のたまたまがつくられていったのです。

大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター
〒623-0036
京都府綾部市本宮町1-1 梅松苑 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター
〒621-8686
京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター
〒110-0008
東京都台東区池之端2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



■ み教えの発信地 ■



綾部市梅松苑 (No.13 で紹介) で大本が開教してから 27 年後の大正 8 年、もう 1 つの聖地「天恩郷」が亀岡市に開かれました。梅松苑では「まつり」が中心とされていますが、天恩郷では神さまの教えを伝え広める「宣教」が中心です。

緑につつまれた苑内では、豊かな人生を送るための心の持ち方を学べる講座が年中無休で開かれています。四季を楽しみながら、心も体もリフレッシュしてみませんか。



■ 神教殿・しんきょうでん ■

「人は何のために生きているのか?」人生の目的や霊界の実在を大本の教えに基づいて説く「大道場修行」が開かれています。5 日間のプログラムでは、一汁一菜の食事を本物の漆器で頂く「食作法」の実習などもあり、日常の生活のあり方を見直すことができます。

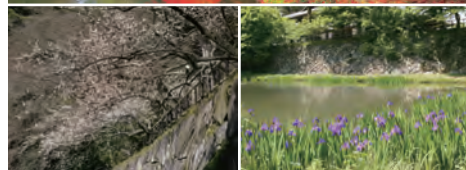
展示室や売店もあります



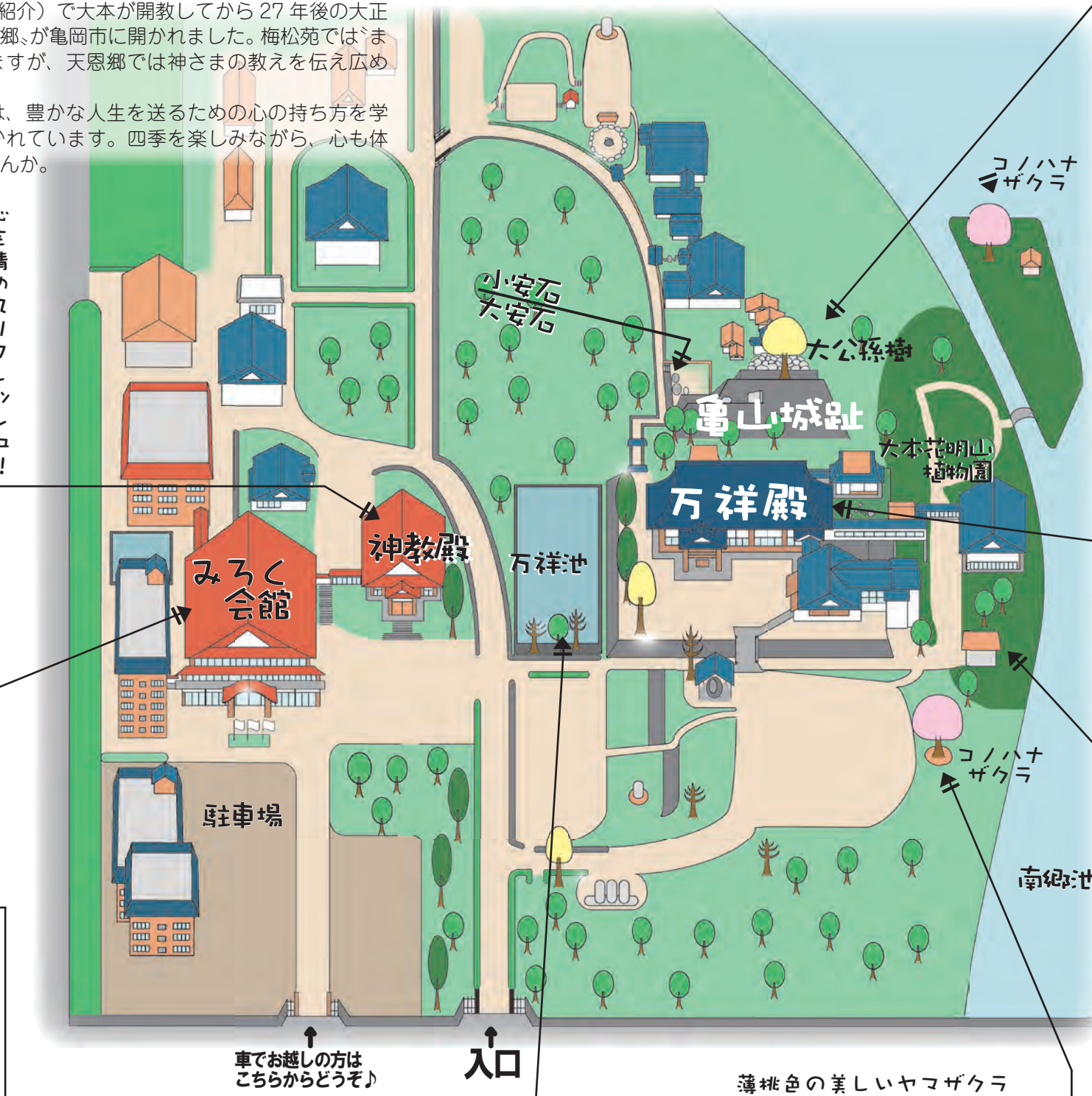
■ みろく会館 ■

総合案内所・売店は こちらへ。ギャラリーおほもと、では、大本の芸術作品を鑑賞できます。

季節と歴史を感じる風景♪



心を清め、リフレッシュ!!



■ 万祥池と石垣・ばんしょういけといしがき ■

2 万 5 千坪の苑内には松や梅、山桜など 1000 本以上の樹木が茂り、季節ごとの風情を楽しめます。かつて内堀だった万祥池にはめずらしい野生種のカキツバタも咲き (4 月下旬~) 必見。周辺の石垣には、天下普請で地方大名が献納した石が散見できます。



■ このはなざくら ■

昭和 28 年に発見された桜の新種。八重咲きのヤマザクラはめずらしく、花弁が 45 枚から 60 枚あります。4 月には「観桜茶会」(無料) が催され、多くの人々が訪れます。

明智光秀公ゆかりの城址



■ 亀山城址・かめやまじょうし ■

戦国時代、明智光秀公が築城した「亀山城」。明治 11 年に廃城となり、取り壊されました。見る影も無くなった城址を大正 8 年に大本が入手。現在の石垣は、昭和 21 年以降に再築されたものです。石垣上には、大公孫樹があります。「亀岡音頭」にも歌われている銘木で、光秀公の手植えとも伝えられています。

お参りはこちらで

■ 万祥殿 ■

「ばんしょうでん」天恩郷での主なる礼拝所。家内安全、交通安全、企業繁栄、良縁、受験合格などのご祈願も受け付けています。



万葉植物の宝庫



■ 大本花明山植物園 ■

「おおもとかめやましょくぶつえん」

「天国のヒナ型を」との思いで昭和 26 年に開園されました。園内には、山野草を中心に多くの植物が植えられ、里山の風情を味わうことができます。

車でお越しの方は
こちらからどうぞ

入口

薄桃色の美しいヤマザクラ